



### 主な記事

■特集 ただいま、ナミイタ。  
おかえり、キリキリ。



### 主な記事

■特集 心がつかない大槌まつり



12年ぶりとなった浪板海岸の海開きを特集。12年前の広報おおつちの海特集の記事とともにお伝えしました。海に関わる人たちの「ただいま」と「おかえり」の気持ちを表現した記事は多くの人に目にしていたいただき、町外からの郵送申し込みも多くいただきました。

コロナ禍の影響により中止が続いていた大槌まつりが3年ぶりに開催。集まった約17,000人の観客と、郷土芸能を舞う参加者の姿からは、郷土愛と感染症収束への祈りが感じられました。



### 主な記事

■特集 「居・色・自由」第1回  
ココカラ オオツチ



### 主な記事

■特集 わたしたち、大槌育ち



町が取り組む移住定住事業の取り組みとして、大槌の豊かな暮らしを町内外の人たちへ伝えるページ「居・色・自由」がスタート。第1回は移住定住事務局の伊藤将太さんを紹介しました。

大槌で生まれた人も、移住した人も、転勤で来た人も、今は違う場所にいる人も、大槌で過ごした人々はみんな「大槌育ち」の共通項でつながっています。大槌育ちの養分、町の魅力を、育ち盛りの若者を通して伝えました。



広報に載った人々は  
1年間で2691人

2022年1月号から11月号まで、広報おおつちの誌面に掲載された人はのべ2691人を数えます。大槌町にはたくさんの文化、出来事、取り組み、魅力があります。広報おおつちは、それらを町民や、町を訪れた人たちの姿や声、表情をとおして皆さんにお伝えしてきました。知らなかったことや新たな取り組み、懐かしさを感じる町の営みなどを共感とともに届けながら、これからも皆さんが誇る大槌の魅力を持共有していきます。